

元気いっぱい 笑顔いっぱい 優しさいっぱい 教育相談・支援体制

お子様の学校での学習活動や日常生活を支えるために、半田市では様々な役割の人材がお子様や保護者の皆様にかかわっています。それぞれが専門性を生かし、互いに連携することで、お子様の「元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱい」の学校生活をサポートしています。



教職員

スクールソーシャルワーカー
(SSW)

スクールカウンセラー
(SC)

教育相談員

特別支援教育
相談員

ALT

外国人
生活支援員

心の教室相談員

特別支援教育
コーディネーター

不登校対策
コーディネーター

通級指導教室
担当教員

教育支援センター
指導員

校内教育支援センター
支援員

学校生活支援員
中学校支援員

相談 学習
生活

お子様の学校生活を
チームで応援します

スクールソーシャルワーカー（SSW）

市内で5名

- 福祉の専門家として、児童生徒、保護者の方からの相談に対応します。
 - ・個別面談 ・「教育サポート相談」窓口対応（電話・面談）※6ページ参照
 - 問題解決に向け、児童生徒や保護者の方への支援を行います。
 - ・児童生徒の行動観察 ・児童生徒に対する具体的な支援
 - ・家庭・保護者の方に対する支援、援助（家庭訪問、アウトリーチ）
 - 校内関係会議に参加し、情報共有や支援方法の検討、助言を行います。
 - ・校内委員会 ・校内ケース会議 ・関係機関連携ケース会議 ※6ページ参照
 - 教職員と連携し情報共有やアセスメント・支援方法の検討を行います。
 - ・担任 ・生徒指導主事 ・養護教諭 ・不登校対策コーディネーター ・SC 等
 - 関係機関と連携し、対応します。
 - ・CSW ・子育て相談課 ・社会福祉協議会 ・知多福祉相談センター等
- ◎令和8年度よりさらに2名増員し、5名で対応しています。

教育相談員

市内で6名

- 教育の専門家として、児童生徒、保護者の方からの相談に対応します。
 - ・「教育サポート相談」窓口対応（電話・面談）※6ページ参照
- 問題解決に向け、児童生徒や保護者の方への支援を行います。
 - ・児童生徒の行動観察 ・児童生徒に対する具体的な支援
 - ・家庭・保護者の方に対する支援、援助（家庭訪問、アウトリーチ）
- 教育支援センター（分室）を利用する児童生徒への学習・生活支援を行います。
- 校内関係会議に参加し、情報共有や助言を行います。
 - ・校内ケース会議 ・関係機関連携ケース会議 ※6ページ参照
- 関係機関と連携し、対応します。
 - ・学校教育課 ・子育て相談課 ・社会福祉協議会 ・知多福祉相談センター等

スクールカウンセラー（SC）

各校に配置

- 心理の専門家として、児童生徒、保護者の方からの相談に対応します。
 - ・児童生徒の行動観察 ・カウンセリング
 - 学級や学校集団に対する援助を行います。
 - ・ソーシャルスキルトレーニング（SST） ・リラクゼーション
 - 教職員に対して、児童生徒への支援についての助言や援助を行います。
 - ・心理教育 ・情報交換 ・校内委員会（ケース会議）への参加
- ◎県からの予算に加え、市の予算も使って、カウンセリング時間を増やしています。
- ◎小中連携型配置（小・中で同じカウンセラーが担当）を実施しています。（全中学校区で実施。）

特別支援教育相談員

市内で6名

- 特別支援教育の専門家として、児童生徒、保護者の方の相談に対応します。
 - ・児童生徒の行動観察 ・個別面談
- 教員に対して、指導・助言や支援を行います。
 - ・市内各校を巡回し、特別支援学級担当教員や特別支援教育コーディネーターに対して指導・助言及び支援を行います。
- 通級指導教室担当教員への指導・助言を行います。



学校生活支援員 中学校支援員 (通常の学級・特別支援学級)

各校に配置

- 支援が必要な児童生徒に対し、活動の補助を行います。
 - ・ 荷物の整理の補助
 - ・ トイレへの誘導
 - ・ 着替え
 - ・ 給食
 - ・ 教室移動の付き添い
 - ・ 校外学習の付き添い 等
- 授業中の学級に対して補助を行います。
 - ・ 教員の指導・指示の下、児童生徒に学習の補助を行います。
- 休み時間における、児童生徒の見守りを行います。



学
習
。
生
活
支
援
（
教
員
以
外
）

心の教室相談員

5 中学校に配置

- 生徒の悩みを聞き、生徒に対して助言を行います。
- 教職員と連携し、情報共有や支援方法の検討を行います。
 - ＜連携する教員＞
 - ・ 担任
 - ・ 生徒指導主事
 - ・ 養護教諭
 - ・ SC
 - ・ SSW
 - ・ 特別支援教育コーディネーター
 - ・ 不登校対策コーディネーター
- 校内関係会議に参加し、情報共有や支援方法の検討を行います。
 - ・ 校内委員会
 - ・ 校内ケース会議
- 生徒の悩みを解決するための具体的な支援を行います。



外国人生活支援員

市内で4名

- 教員の指導の下、日本語指導の授業の補助を行います。
 - 児童生徒の学校生活を支援します。
 - 学校から発出する文書の翻訳を行います。
 - 日本語が分からない児童生徒や保護者の方に対して通訳をします。
- ◎ポルトガル語、スペイン語、英語に対応しています。

ALT

各校に配置

- 教員の指導の下、英語指導や国際理解教育を行います。
 - ・ 英語を母国語とするALTとのやり取りを通して、英語で伝えることの楽しさを味わえるようにします。
 - ・ 異文化に触れる機会を増やし、国際感覚を養います。
- ◎市内全ての小中学校及び幼稚園を巡回しています。



校内教育支援センター支援員

5 中学校に配置

- 中学校内教育支援センターを各中学校の教室に設置しました。学校へは行けるが教室に入りづらい、1日教室で生活することが苦しい生徒の居場所として、学習指導を行ったり、体験活動を実施したりします。

教育支援センター指導員

教育支援センターに2名配置

- 半田市教育支援センター「マーキュリールーム（半田空の科学館内）」「ビーナスルーム（亀崎公民館内）」に設置しました。学校への登校ができない児童生徒の居場所として、学習指導を行ったり、体験活動を実施したりします。

特別支援教育コーディネーター

各校に配置

- 特別な支援が必要な児童生徒に、適切な支援を行えるように、関係者や関係機関（教員・保護者・福祉機関・医療機関・学校・教育委員会など）との連絡・調整や、連携協力体制の整備を行います。
- よりよい支援方法の検討や関係機関との行動連携を図ります。
- 保護者の方からの相談窓口の役割を担います。
 - ・指導・支援・配慮・発達・学びの場についての相談



不登校対策コーディネーター

各校に配置

- 児童生徒の困り感（いじめ、不登校、人間関係等）を基に、問題解決に向けて、関係者や関係機関との連絡・調整や、連携協力体制の整備を行います。
- よりよい指導・支援方法の検討や関係機関との行動連携を図ります。
- 不登校や登校渋りなどの保護者の方からの相談窓口の役割を担います。

通級指導教室担当教員

各校に配置

- 通常の学級に在籍する、特別な支援が必要な児童生徒に対して、行動の改善や障がいの克服を目的に、指導・支援を行います。（週1時間程度）
 - ・健康の保持　・心理的な安定　・人間関係の形成　・環境の把握
 - ・身体の動き　・コミュニケーション
- 通級指導教室担当教員が、配置校で指導・支援を行ったり、他校に出向いて指導・支援を行ったりします。

教職員

- 様々な役割の教職員が、お子様をチームで指導・支援します。
 - ・校長　・教頭　・教務主任　・校務主任　・養護教諭　・事務職員
 - ・担任　・学年主任　・生徒指導主事（中学校）　・生徒指導主任（小学校）
 - ・進路指導主事（中学校）　・特別支援教育コーディネーター
 - ・不登校対策コーディネーター　など
- お子様に関するご相談やご意見等を承ります。
- 半田市内のすべての学校においてコミュニティ・スクールの制度を導入し、保護者の方や地域住民の皆様とともにお子様を育みます。



教育相談支援体制に関するQ & A

- Q 子どもの学校生活のことで相談したいのですが、相談先が分かりません。
- A まずは学校に直接ご相談ください。学級担任や学年主任、特別支援教育コーディネーター、不登校対策コーディネーター、教務主任や教頭等がご相談に対応させていただきます。具体的な対応につきましては、教員や関係機関が連携して問題解決に向けて取り組みます。また、半田市学校教育課の中に「教育サポート相談」窓口（※6ページ参照）も設けておりますので、こちらにご相談いただくことも可能です。なお、半田市公式ホームページのトップページ下段にある「各課のお問い合わせ一覧」から「学校教育課」を選択していただきますと、WEBによるご相談も可能です。
- Q 学校への登校渋りがあり、今後は心配です。学校以外に通える場所はありますか。
- A 半田市が設置する教育支援センター「マーキュリールーム（半田空の科学館内）」、「ビーナスルーム（亀崎公民館内）」やNPO法人等が運営するフリースクールがあります。また、教室に入りづらさを感じている場合は各中学校に校内教育支援センターがあります。お子様に合った学びの場が選べるよう、見学や体験入学を実施しています。見学や入室を希望される場合は、学校または「教育サポート相談」窓口へご連絡ください。
- Q 通級指導を受けたいのですが、どのようにすればよいですか。
- A 学校にご連絡ください。ただし、現在も多くの子供生徒が通級指導を必要としておりますので、入級までにお待ちいただいたり、場合によっては別の方法で代替させていただいたりすることもあります。
- Q スクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）に相談したいことがあるのですが、どうすればよいですか。
- A SCは学校に、SSWは「教育サポート相談」窓口（※6ページ参照）にご連絡ください。可能な限りご希望に沿えるように対応させていただきます。ただし、相談の予約状況等によっては、ご希望に沿えない場合もあります。

その他の支援体制

子どもの自立を支える「親の会」

「親の会」は、お子様の登校渋りやお子様へのかかわり方について気軽に悩みを相談したり、考えたりする会です。保護者の方、お子様を支える大人の方のご参加をお待ちしております。スクールソーシャルワーカーが会をコーディネートし関係機関のゲストも参加します。関係の保護者の皆様には、開催前に別途ご案内の文書を配付させていただきます。開催についてのお問い合わせは、学校もしくは、半田市学校教育課までお願いいたします。



- <参加対象> 登校渋りやお子様とのかかわりで悩んでいる保護者の方等
※お子様にかかわる複数の大人の方にご参加いただくと幸いです。
- <開催日> (年4回実施予定) 5/16(土), 8/1(土), 12/19(土), 2/27(土)

各種進路説明会

中学校で実施している進路説明会とは別に、以下の説明会を実施しています。ご案内につきましては、開催前に別途文書でお知らせいたします。

子どもの自立を支える進路説明会（R8）

※半田市教育委員会 半田市進路指導部会
7月25日（土）午後2時間程度【対象】登校渋りのある児童生徒とその保護者の方

半田市特別支援教育進路説明会（R8）

※半田市教育委員会
9月25日（金）午前2時間程度【対象】特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の方

関係機関連携ケース会議

支援を必要とするお子様について、今後のよりよい支援方法を検討するケース会議を、関係機関、教員、教育委員会の関係者が参加して伴走支援を視野に入れ行っています。必要に応じて、ご家族の方にもご参加いただき、情報共有や行動連携を図ることで、ご家族をサポートする家族応援会議も開催しています。また、各小中学校においては、校内でケース会議を開き、お子様へのよりよい支援方法について協議しています。

「教育サポート相談」窓口

「教育サポート相談」窓口を開設しています。次のようなとき、ご相談ください。

こんなことで

- ・お子様が学校でいじめられている。
- ・学校に行きたくないと言っている。
- ・お子様の発達で気になることがある。
- ・学校や教員の対応について相談がある。

こんなとき

- ・どこに相談したらよいかわからない。
- ・学校には相談できない。

こちらへご相談ください

半田市学校教育課 「教育サポート相談」（半田市役所内）

電話 **0569-84-0688**

時間 **平日 9:00～16:00**

- ※ 「教育サポート相談」とまずお伝えください。
- ※ 教育相談員やS S Wがお話を伺います。不在の場合もありますが、折り返しご連絡させていただきます。
- ※ 来庁によるご相談も承ります。その際は、予め電話にてご連絡ください。
- ※ 問題解決に向けて、お手伝いをします。
- ※ 半田市公式ホームページのトップページ下段にある「各課のお問い合わせ一覧」から「学校教育課」を選択していただきますと、WEBによるご相談も可能です。

